

令和3年度 第3回 筑後市地域自立支援協議会 教育部会

開催日時：令和3年12月1日（水）10：00～11：30

開催場所：総合福祉センター2F 大会議室

出席者（事業所）

あおぞら、よろず屋、ちゃおちゃお（放デイ）

yellow☆、さくらんぼ、トワ・エ・モワ

未来塾、ちゃおちゃお（相談）、ねんりん

プラム、ちくご、びいちゃむ TRY、

筑後市教育委員会、筑後市役所 福祉課

筑後市スクールソーシャルワーカー

筑後特別支援学校、筑後市家庭児童相談室

子育て世代包括支援センター、ちくたくネット

筑後市地域自立支援協議会事務局



★今年度初の対面での開催となり、「障害福祉サービスの周知について」をテーマにグループワークを行いました。

★参加者からは「障害があるお子さんやそのご家族、学校関係者の方と接する中で、福祉サービスや制度について十分に周知が出来ていないと感じることがある。支援が必要なお子さんに福祉サービスが行き届いていない現状もあるのではないか。更なる周知に向けた取り組みが必要、まずは福祉サービスを知ってもらう必要がある、障害を恥ずかしいと思っている人もいるので、そうでないことを伝えたい」等の意見が出ました。

★事業所の周知の方法としては、市内の事業所を掲載したパンフレットを作成し、公共機関、学校、保育園、幼稚園などお子さんやご家族の目につきやすい場所に置く、パンフレットにはQRコードを載せることで直接、事業所のホームページに繋がるようにする、チラシを挟んだポケットティッシュを配って周知する、等の意見がでました。

★今回は久しぶりの対面での開催で、参加者からは多くの発言があり、来年度の活動内容に繋がる活発な意見交換ができました。現在、療育を必要としている児童の相談は増加傾向です。その中で一人一人の支援を大切にしながら、支援が必要な方に必要な支援を届けられることも重要とされています。よりスムーズな支援に繋がるための具体的な周知活動の方法については、今後の教育部会にて検討していく予定です。